東小学校 CS 会報
コミュスクだより

富良野東小コミュニティスクール フェイスブックページ 富良野東小コミュニティスクール フェイスブックページ

←富良野東小学校 CS のフェイスブックページです。
CS 活動や学校の取り組み状況をお知らせしておりますので、ぜひご覧いただき、「いいね」「フォロー」をよろしくお願いします。

Vol.5
2023.8.XX　発行

発行責任者
東小 CS 会長
石　田　英　俊
eMail:furano.higashisyo.cs@gmail.com

夏休み学習サポート　東っ子わくわくタイム

地元の高校生による学習サポート

7月 31 日・8 月 1 日の 2 日間、夏休みの学習サポート事業として、「東っ子わくわくタイム」を実施しました。参加する“東っ子”と学習サポートをしてくださる“高校生”相互ともに学習効果が高いことから、継続的な事業となっており、今回も富良野高校と緑峰高校の生徒さんからたくさんのボランティア参加がありました。

富良野地区の小・高校生の学びのつながりを意識し、小学生は比較的歳の近い高校生のお兄さんお姉さんから勉強を教えてもらうことで、教員による普段の授業とは異なった学習効果を期待できます。そして、地元の高校生と交流することで信頼や憧れを持ち地元の高校に進学する選択肢が生まれることが期待されます。

高校生は小学生への学習サポートを通じて接することで、”コミュニケーション能力の向上”が期待でき、相手に理解してもらえるよう考えることで「人間力」を磨くことができ、小学生・高校生双方にメリットのある取り組み内容でした。

「学びの合間に楽しく息抜きタイム」

「東っ子わくわくタイム」の特徴は、学習だけではないところ。これまでの取り組みから、CS の中でさまざまな意見が出ました。勉強ばかりでない時間を作れないか、との案から、学びタイムの時の休み時間を「遊びタイム」として CS 主導で企画しました。天日コーディネーターが中心になり、準備してくださいました。

いつもありがとうございます。

今回、CS で企画した内容は

1 日目は「紙飛行機」を作ってとばそう！

2 日目は「糸電話」を作ってみよう！

紙飛行機・糸電話って盛り上がるんですね。小学生も高校生も夢中になって遊んでいました。

「もっと飛ぶやつを作りたい」など、工夫を凝らそうという言葉もあちこちで耳にしました。自分たちで工夫している姿も。そんな気持ちを、大切にして欲しい。と天日コーディネーターがおっしゃっていました。

「教えることは　学ぶこと」

学習サポートは昨年同様に、ＣＳ委員は全体的なサポートとして子供たちへの学習指導には介入せず、高校生が自ら主体的に考え進行する形となりました。これは教員やＣＳ委員がそう促したのではなく、高校生たちが主体的に考え、行動しており、始まりの挨拶から学習の進め方、休憩時間のレクリエーションの「息抜きタイム」の内容もＣＳから事前に伝えるのみで進行は高校生たちの手で行われました。

将来は教員になりたいと考えている高校生もいて、こういった経験は将来の糧になるものと感じました。